

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等ディサービス かけはし			
○保護者評価実施期間	2026年2月1日 ～ 2026年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2026年2月1日 ～ 2026年3月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年9月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが安心して楽しく通所できる環境づくり	一人ひとりの特性や気持ちを大切にし、職員や友達との信頼関係を築きながら安心して過ごせる支援を心がけている。	子どもの思いや自己選択をより支援に取り入れ安心できる居場所としての環境づくりを継続する。
2	保護者との日常的な情報共有と相談しやすい関係づくり	送迎時に子どもの様子を伝え合い、必要に応じて相談や面談を行い家庭と共通理解を持った支援に努めている。	保護者のニーズを丁寧に把握し、相談や家庭への情報提供をさらに充実させる。
3	子どもの興味や発達に応じた活動の工夫	子ども達が楽しみながら様々な経験ができるよう職員間で活動内容を検討している。	活動後の振り返りを職員間で共有し、子どもの反応や成長を次の活動内容に反映する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が交流する機会が十分に設けられていない。	保護者交流会（座談会）を企画したが参加希望が1名だったため開催を見送った。各家庭の予定等もあり、参加しやすい日時の設定が難しい。	開催日時・内容・開催方法等について保護者のニーズを把握し、参加しやすい交流方法を検討する。
2	療育システム（HUG）の見方や使い方が十分に周知されていない。	見方の手順を記入したプリントを配布したが、閲覧数はさほど増えていない。	面談時に丁寧かつ詳しく説明する。
3	非常時対応や安全対策の取り組みが保護者に十分に伝わっていない。	マニュアルの整備や訓練を実施していても、その内容や実施状況について保護者への情報発信が十分でない。	避難訓練や安全対策等の実施内容についてHUGのお知らせ欄や掲示等を活用して保護者への周知を充実させる。